三水会会報

北里大学水産学部
同窓会会報
第 24 号

平成４年10月10日発行
編集者　大野良樹
発　行　三水会（北里大学水産学部同窓会）
事務局　〒246 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷5-22-1石井方
☎ 045―303―3135
振替口座　第一勧業銀行
大手町支店
008―1182388

水産学部長に就任して（水産学部長　平野禮次郎）
水産学部北里会の近況及び椿先生をしのんで（水族病理学講座講師　厚田静男）
職場紹介　多摩そごうに勤務して（９Ａ・青木由香利）
平成４年度三水会関東地区親睦会に参加して（８Ａ・青木真一）
第19回体育祭（実行委員長　岡本和也）
平成４年度三水会総会開催
Information
※北里大学同窓会講演会の開催
※通信販売のお知らせ
※病理学研究室ＯＢ会の開催

（今年９月に落成した第五校舎）

水産学部長に就任して

水産学部長　平野　禮次郎

橘高二郎教授の後をうけて、本年七月より学部長の大任を仰せつかりました。微力ではありますが学部の発展のために全力を傾けたいと考えておりますので、御支援の程宜しくお願い致します。

御承知のように、北里大学五番目の学部として水産学部が開設されたのが昭和四十七年ですので、本年で丁度二十年が経過したことになります。卒業生は既に二、六〇〇余名を算えるに至りましたが、それぞれの分野で活躍されていることは誠に喜ばしく、また心強い限りであります。

この間、学部も水産学の教育・研究の充実を目指して営々と努力を重ねて参りました。おかげさまで、その成果として学会はもとより社会的評価も年々高まってきましたことは御同慶の至りでございます。

水産学の今後につきましては、水産生物を中心とした海洋生物の生産と利用に関する研究を進めていくことは勿論ですが、バイオテクノロジーを応用した未利用海洋生物資源の活用や海洋環境の保全など、ますますその重要性を増していくものと思われます。同時に水産学の真価が問われる時代が到来しつつあることも間違いのない事実でありましょう。

このような時機に、学部の教育・研究上の基盤をより一層強固なものとするために第五校舎（マリンホール）を建設致しました。新校舎には、視聴覚教育設備を完備した大講義室、中講義室各二室、屋内水槽室、大食堂、学生ホール、売店などが設置されており、今後の教育・研究の発展のために大きな力となるものでございます。

このたび、新築事業の資金充足のため、募金活動を実施することになりました。諸事ご多端の折、大変恐縮ですが事情御賢察の上、是非御協力下さいますようお願い致します。

水産学部北里会の近況及び椿先生をしのんで

水族病理学講座講師　厚田　静男

三水会の皆様も各職場でご活躍のことと存じます。早いもので、今年で水産学部開学満二十年を迎えますが、皆さんの思い出がいっぱい詰まった三陸キャンパスもここ一年で大きく変わり、九月には学生ホール、食堂、講義室が入った新棟が完成いたしました。さて、第一回卒業生が、昭和四十八年に三陸キャンパスに来たときにつくられた水産学部北里会も、今年で十九年がたち、初期のころの学生の気質とだいぶ変わった雰囲気になってきました。最近では、良きにつけ、悪しきにつけ十九年の重みがあるようです。私も二年間ほど北里会顧問をおおせ付かり、予算や決算、漁火祭の企画などを見せていただきましたが、学生数は増加しているのに、クラブに入る学生が年々減少している傾向にあり、会全体のリーダーシップをとることがなかなか難しいようです。しかし、ここ一、二年は、また活動も盛んになり、あまり活動がなかった級友会も色々積極的な活動がはじまり、本来の北里会のかたちとなってまいりました。今年の漁火祭には、三水会の援助もあり講演会が開けると、学生もその準備に張り切っております。やはり、三水会とのコンタクトを年に何回かもつことが大切なことだと感じております。この原稿を長屋会長から依頼されたとき、彼からは学生会の近況ということでお願いされたのですが、現在では、学生会とい

学生ホール

うものはなく、水産学部北里会は、文化会、体育会、級友会からなっており、その中枢は執行委員会が担っております。毎年執行委員長が一人で苦労をしていましたが、最近では執行委員会の学生が一丸となり、物事にあたっています。しかし、先輩からの引き継ぎが毎年うまくいかず、苦労しているようです。

さて、話はかわりますが、五月十四日に、水産学部開設の立役者であり、学部の発展を支えていただいた、椿精一先生がご逝去されました。皆様と一緒にご冥福をお祈りいたしたいと思います。今思うと、椿先生から水産学部開設のお話をお聞きしたのは、私が大学三年生の春でした。まだ十和田の獣医畜産学部の一回生が三年生になったばかりのころに、もう水産の夢をあたためていた訳ですから、私は〝先生、水産よりもまずこの畜産学部を日本一にしてください〟と言いますと、先生は〝バカ、畜産学部の計画はもうできている！そのなかに水産学科をつくるつもりだ〟と言われ、こんな海から離れた十和田に水産学科を作ってどうするのだろうか？、椿先生の大風呂敷が始まったなと思っていましたが、そのときはは、先生の頭の中には、今の水産学部ができていたのではなかったでしょうか。その時の先生の話で一番印象に残った言葉は〝獣医は、家畜の健康と畜産物の人間に対する安全を保障する義務がある。水産物の健康や安全性を担う技術者をつくらなければ、北里大学は生命科学を担う総合大学にはなりえない〟と言われたことです。私もいつの間にか先生の話にのせられ？（本当はただ単に三陸の人と土地が好きなだけかも？）水産学部に居着いてしまいました。開設時は、よく椿先生とキャンパスの裏山を水源や利用できる土地を探しに歩きましたが、先生の健脚には驚かされました。一回生が三陸キャンパスに来たころは、よく長靴をはいて、首にタオルを巻いた先生を見かけたと思います。気難しく、短気で、おっかないオヤジでもあり、優しく、面倒見のよいオヤジでもあった椿先生のご逝去の知らせを聞いた時、〝ひとつの時代が終わったなあ〟と感じたのは私一人ではなく、椿先生をご存じの皆様もではなかったでしょうか？。

椿先生が、我々卒業生や在学生によく言われたことがあります。それは、〝大学は、どんなすばらしい設備や優秀な先生がいても、大学は卒業生で評価される〟我々卒業生は胸に刻んでおきたい言葉だと思います。この水産学部はだれのものでもありません、皆さん卒業生のものです、毎年多くの卒業生が三陸を巣立っていきます。三水会も益々大きな組織となっていくことでしょう。この水産学部を発展させるには色々なかたちで三水会の力が必要です。

今夏、三陸では釜石を主会場として海の博覧会が開催されました。私も先日家族で行ってまいりましたが、いろいろな分野で水産学部の卒業生が活躍しているようです。イルカのイベントでは二回生のY君が、イベント館の水槽の設定には十四回生のN君などが頑張っているようです。水産学部の教員や学生は毎年入れ替わっていくことでしょうが、脈々と流れる北里大学水産学部の心意気は受け継がれていくと思います。皆様のご活躍が、我々教職員にとっては一番の活力源です。三陸に来た時には、必ず学校に顔を出してください お待ちしております。

職場紹介

多摩そごうに勤務して

青木由香利（9A）

業種：百貨店（第一種大規模小売店）立地：東京の西方、多摩（たま）ニュータウンの中心地、京王・小田急線多摩センター駅をおりてすぐでストア

コンセプト：新・山の手社交界。リッチマインドな人々のための都心型百貨店です。ヒントは、今年一月放映ＴＢＳドラマ「東京エレベーターガール」のロケ地です。今回の職場紹介は以上のデータでご推察いただけましたでしょうか。

多摩そごう　そごうグループ二十四店舗目として平成元年十月オープンしました。東京都、住宅都市整備公団、東京都住宅供給公社の大プロジェクトによって計画された東京・多摩ニュータウンが中心です。郊外で二万九千六百㎡の売場面積を持つフルラインの百貨店として、今秋三周年をむかえます。

暑さ寒さも…　大理石をふんだんに使った外壁、ゆったりとした店内、絨緞の敷きつめられたレストラン街のデパートのビルとは異なり、配属先の販売推進部事務所は、店から徒歩五分のプレハブ仕様の仮住まいです。屋根の照り返しと雨もりが体験できる部屋で日々、売上数字に踊らされています。数字は（単位：千円）で表示されており。慣れるまで読み違えの失敗をすることたびたびでした。

筆者は右側

主な職務内容は①広報業務②販売企画のとりまとめ③子どもイベント及び季節催事の企画、運営の三つです。

広報　宣伝広告とは異なり、新聞テレビなどの記事や特集番組で紹介してもらうための活動のことで、一般のお客様に対して大きな影響力があります。特に多摩そごうは、立地している多摩ニュータウンそのものが美しい景観の街なみの中にあり、種々のロケ地として利用されることが多く、多摩そごう店内の撮影依頼されることも少なくありません。広報担当の私は撮影立会いのため休みを返上と言ったこともあります。今年一月放映のＴＢＳドラマ「東京エレベーターガール」（宮沢りえ主演）は前年歳暮期の最も忙しい時期から店内ロケが開始され、早朝五時集合ということもめずらしくありませんでした。ボーットした頭で立会いながらも、宮沢りえさんを間近で見ることができる場所を確保するなどしておりました。収録終了後は番組制作の方の打上げパーティに招かれる恩恵にも預かりました。

多家楽市（たからいち）　半期に一度の大値下げ「多家楽市」は店内中プライス・オフの嵐です。値札をはり替え、きのうまでの同じ商品が二〇～三〇％オフ、あるいは五〇％オフになってしまう過激なセール。二カ月前から先行している折込みチラシ制作面での苦労は勿論、実際に立ち上がってからのチェックも結構忙しくなります。店内を色どる各種装飾物と、店のコンセプト、季節テーマがマッチしているか。また顧客の手元に届く印刷物（新聞広告、折込みチラシ、ダイレクトメールなど）、売りたい商品を的確に表現されているかなどです。この分野は私自身まだ力不足で、今は勉強の時期と割切り、他店へも見学に出かけています。

イベント　今年七月号は七夕にちなんで「願いを込めた短冊奉納」イベントを実施。星型の短冊に願いごとを書いてもらい、多摩そごう店内の笹に飾りつけてもらう、ごくシンプルなイベントで高さ二ｍの根つき笹を七鉢用意しましたが五千枚以上の短冊で、枝がしなってしまい、通路を通るお客様の頭をなでるほどの盛況ぶりです。水やりをした苦労が報われました。

今はこれから迎える開店三周年記念の準備、さらに十月には催事会場で行なわれる最大の催事「京都老舗（しにせ）まつり」に向けて、日々忙しくなりそうです。

新宿から小田急・京王線で三十～四十分、多摩センター駅下車すぐです。近くにはサンリオピューロラン

ド、東京国際美術館、パルテン多摩（総合文化施設）もあり、休日を過ごすのには最適です。ぜひ一度ご家族でおこし下さい。

平成四年度三水会関東地区親睦会に参加して

青木　真一（8A）

去る八月一日千葉県青堀海岸にて、関東地区親睦会が開催されました。今回は、木更津沿岸の遠浅な地形を利用した簀立て網漁をメインイベントとしたもので和気あいあいと楽しい一日をすごしました。

八月一日は、例年になく長い梅雨が終わり、最初の週末で梅雨明け十日と世に言われる通り素晴らしい晴天でありました。集合場所は、木更津より一駅館山よりの青堀にあるホテルで午前九時集合となっていました。八時過ぎより三々五々参加者が多くは家族連れで、賑やかに集まって来ましたが、海水浴シーズンであり、また、房総方面の道路事情も悪く、大渋滞に巻き込まれ遅れてしまった方も何名かありました。それでも、九時半頃には、百名超える参加者が集まり、いよいよ簀立て網漁場への移動が始まりました。

ここで、簀立て網について簡単に説明しますと、定置網の網の代わりに葦簾（夏場に日除けにつかうもの）を遠浅の海に定置網の様に袋状に仕掛けてあります。潮が高いときに魚はその袋状の中に入って来ますが、干潮になった時、出口部分が海底を盛り上げてあるので、それが堰となり魚は外に出られず閉じ込められてしまうことになります。漁業としては、恐らくその簀立て網の中で何名かで網を巻いて一網打尽に捕獲するのでしょうが、今は、ほとんど観光用に行っているようで、手づかみや小さなタモ網で捕らせて楽しんでもらっているようです。

とにもかくにも、我々も船で五分程の漁場に案内され、いよいよつかみ取り大会の始まりとなりました。

案内船より降りると、膝の所まで潮は引いており、子供達は早速水遊びを始めていました。案内の方（地元の漁師のおじさんたち）から各自タモ網を受け取り一斉に簀立ての中に入り、気合とも歓声とも言えない掛け声の中、悪戦苦闘が始まり、およそ五〇分位行われたでしょうか、かなりの漁獲量でした。漁獲の主なものは、イシダイ（二〇～三五cm位）スズキ（二五cm位）ボラ（二〇～四〇cm位）ダツ・サッパ・ヒイラギ・ネズッポ（メゴチ）・車エビ等高価なものから鮮魚売り場では見られない珍しい魚まで多種多様でありました。総量では、多分一〇〇kg位はあったと思います。

私事ですが、水産の流通加工業の関係上、魚を見るとつい金額に換算してしまいます。下世話な話ですが、天然の活イシダイで市場価格が平均八〇〇〇円／kgとして六〇〇ｇサイズのものが一五尾位取れましたので、五〇〇〇円札を十数枚拾ったと思ったのは私だけでしょうか。勿論、純粋な子供達は、ただ無心に魚を捕まえておりましたが、私の仲間は、泳いでいる魚には目もくれず、必死になって砂に潜っている車エビを捕っておりました。

また、今回は、一つの趣向として、宝探しゲームも同時に行われました。これは、大きなはまぐりの殻に銀紙（アルミホイル）を巻いたものを四個用意して、簀立ての中に投げ込んでありました。捜し当てた人には、豪華商品が当たるとのことで、濁っていて何も見えない海面に闇雲に網を突っ込む人や、すり足で歩く人、中にはムーンウォークをしている後輩など、賞品と聞いただけで大人たちは必死に探しておりました。因に賞品は、現地特産の「あさくさのり」のセットでした。

魚と「シルバーはまぐり」との格闘も終わり、「おなかが空いたなあ」と思ったころには、もう正午を過ぎており早速今獲ったばかりの魚を賞味することとなりました。案内船に

戻り、各グループが、準備されたテーブルに着き「乾杯」と相成りました。何と、案内船には、厨房室が完備されており、そこで板前さんが腕を奮ってイシダイの姿造りやボラの洗いを造ってくれました。また、車エビや小魚は天ぷらにしておいしくいただきました。勿論、鮮度が良いのは当然ですが、皆で楽しく和気あいあいと海の上で食べるのは、また、格別のうまさがあります。

楽しい昼食会も終わり午後二時近くに集合場所に戻り、入浴をして、皆さっぱりとした後で閉会式となりました。子供達は、はしゃぎ過ぎたのか、すっかりお昼寝タイムをとっていましたが、親たちは、無事に帰り着いて「また次回懇親会にて再開しましょう」と言うことで解散いたしました。今回は、天候にも恵まれ大変楽しい一日でありました。これも、主催者の皆様の努力と大変感謝しております。また次回、より一層有意義な懇親会が開催されますよう楽しみにしております。大変ご苦労様でした。

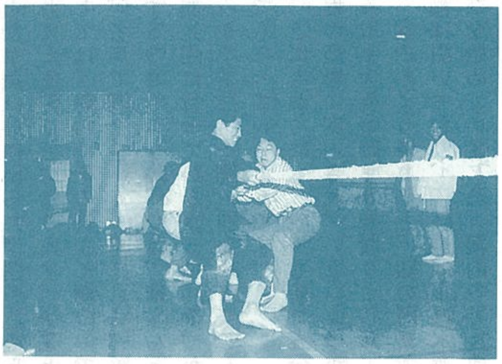
第十九回体育祭―三陸キャンパス―

実行委員長　岡本　和也

晴天の中、今年も五月二十三、二十四日に体育祭が行われました。今年からテーマ「Revolution」を掲げ、少しずつ変化を見せはじめた体育祭となりました。

例年通り第一日目は駅伝でスタートしました。今年もクラブ対抗となり、野球、アメリカンフットボール、潜水、スキー、ワンダーフォーゲル、バドミントン、ボディビルの各クラブが出場しました。往復二十三キロを征したのはスキー部、二位はワンダーフォーゲル部、三位はバドミントンという結果となりました。午後からは、体育館でバスケットボール、グラウンドでドッチボールが繰り広げられました。田中アパートチームがやはり優勢でしたが、二年生チームが勢いを見せ、他チームを苦しめましたが、結局、田中アパートチームが両競技とも優勝しました。

二日目は体育館でのバレーボールで始まりました。この競技でも、二年生チームが勢いを見せ、田中アパートチームを破り優勝しました。グランドでは騎馬戦が行われました。この競技は三陸の力強さが発揮されるものであり、熱のこもったものとなりました。ここでもやはり田中アパートチームが優勝しました。続いて棒倒しが行われる予定でしたが、この日は朝から空模様があやしく、とうとう棒倒しの時には雨が降り始め、中止を余儀なくされました。体育祭も大詰めを向かえ、残るは今日からの新競技「綱引き」のみとなりました。後夜祭として行ったこの競技はクラス対抗であり、多くの参加チームにより行われ、体育館全体は三陸の熱気でいっぱいになりました。そして今年の体育祭はこの綱引きとともに幕を閉じました。



「Revolution」のテーマのもと進められた体育祭は、かなり変化を見せ、後夜祭などは、それがはっきり形になって現れたものと思えます。来年は体育祭も二十回目をむかえます。尚一層の改革を期待したいと思います。

「平成四年度三水会総会開催」

去る五月十七日(日)午前十一時より、白金校舎C号館会議室において、平成四年度本会通常総会が開催され、本年度の事業計画、予算等が審議、決定されました。

総会において、三年度事業報告、決算についての報告を受け、これを承認した後、会報の発行、全学同窓会講演会の開催等を内容とする平成四年度事業計画、予算案について協議を行い、原案どおりこれを承認しました。総会において承認された昨年度の決算、本年度の事業計画・予

算は次のとおりです。

平成四年度事業計画

一、会報の発行

同窓生の動向、学部の現況、各種の情報等を内容とした会報を二回発行する。

二、「水産学部だより」の配布

本学水産学部の発行する「水産学部だより」を増刷し、全会員に配布する。

三、会員の現況の把握

全学同窓会と連携し、不明会員の調査等名簿情報の正確性の向上に努める。また、名簿管理事務の学部同窓会への段階的移行に伴い、必要な体制整備を行う。

四、同期会等の助成

同期会、講座別同窓会等卒業生の集会の費用の一部を助成する。

五、親睦会の開催

関東地区全員を主な対象とした親睦会を開催する。

六、懇談会の開催

大学、水産学部在学生との懇談会を開催し意見交換を行う。

七、学友会助成

クラブ活動費および大学祭、体育祭費用の一部を助成する。

八、就職ガイダンスの開催

各分野の卒業生による就職ガイダンスを水産学部生を対象に三陸校舎にて行なう。

九、漁船海難遺児育英会寄付 漁船海難等により親を亡くした子弟に学費の援助を行っている漁船海難遺児育英会に対し寄付を行う。

一〇、全学同窓会講演会開催の協力

各キャンパスを順次巡って開催している全学同窓会講演会が、本年度、三陸キャンパスで開催されるため、その準備、実施等に協力する。

平成3年度収支決算

支出の部			収入の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
1. 事業費	3,260,000	2,790,610	1. 部会助成金	4,325,571	4,325,571
(1)会報発行費	1,100,000	932,091	2. 前年度繰越金	830,107	830,107
(2)学部だより配布費	340,000	149,350	3. 預金利息	130,000	116,081
(3)同期会等助成費	100,000	138,000	4. 雑収入	250,000	302,000
(4)セミナー開催費	300,000	164,471	5. 1～7期生終身会費	100,000	0
(5)親睦会費	850,000	886,001			
(6)大学・学生との懇談会費	150,000	194,450			
(7)学友会助成費	250,000	150,000			
(8)就職ガイダンス費	70,000	76,247			
(9)漁船海難遺児育英会寄付	100,000	100,000			
2. 運営費	2,170,000	1,751,167			
(1)印刷・通信費	300,000	143,860			
(2)会議費	450,000	321,929			
(3)総会費	300,000	156,449			
(4)事務局費	970,000	1,044,315			
(5)慶弔費	50,000	20,000			
(6)外渉費	100,000	64,614			
3. 予備費	205,678	1,031,932			
(1)予備費支出					
(2)次期繰越金		1,031,982			
合計	5,635,678	5,573,759	合計	5,635,678	5,573,759

平成4年度予算

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
1. 事業費	3,250,000	1. 部会助成金	4,757,219
(1)会報発行費	1,000,000	2. 前年度繰越金	1,031,982
(2)学部だより配布費	150,000		
(3)同期会等助成費	150,000	3. 預金利息	100,000
(4)親睦会費	850,000		
(5)大学・学生懇談会費	250,000	4. 雑収入	250,000
(6)学友会助成費	250,000		
(7)就職ガイダンス費	100,000	5. 1～7期生終身会費	100,000
(8)漁船海難遺児育英会寄付	100,000		
(9)全学同窓会講演会関係費	400,000		
2. 運営費	1,950,000		
(1)印刷・通信費	250,000		
(2)会議費	350,000		
(3)総会費	250,000		
(4)事務局費	950,000		
(5)慶弔費	50,000		
(6)外渉費	100,000		
3. 予備費	1,039,201		
合計	6,239,201	合計	6,239,201

From 事務局

北里大学同窓会講演会の開催

大学の各キャンパスを順次めぐって開催している全学同窓会の講演会が本年度は三水会主催で三陸において開催されます。「漁火祭」に合わせ、新築されたばかりのピカピカの第5校舎で行います。講師はテレビやラジオのトーク番組で、山形弁を話す外人タレントとして有名なダニエル・カールさんです。この機会に紅葉の三陸を訪れ、なつかしいドンパン節見物もされてはいかがでしょうか。参加を希望される方は同封の葉書でお申込みください（ＦＡＸも可）。

開催日時：平成4年10月18日（日）15:00〜16:30
開催場所：北里大学水産学部第5校舎
講　　師：ダニエル・カール
テーマ　：「ボクが触れたすばらしきニッポン」

From 会員

病理学研究室ＯＢ会の開催

去る8月、中国における養殖の視察に行かれた小林正典教授をお招きし、講演を交えたＯＢ会を開催します。なお、病理学研究室以外の方も参加は自由ですのでお申し込みください。

開催日時：11月21日（土）14:00〜
開催場所：北里大学白金本館2階大会議室
参加費：5,000円
申込・問合せ先：石井美華（TELまたはFAX　045-303-3135、横浜市瀬谷区瀬谷5-22-1）

From 三陸町

“三陸海・山の幸”をお届けします

“アワビと鹿の里づくり”をめざしている三陸町の第3セクター「三陸町ふるさと振興株式会社（愛称＝サンフル）」が、三水会会員の皆さんに“第2のふるさとの味”をお届けします。是非お申込みくださいますようお願いいたしします。

申込方法：同封の申込葉書によりお申込ください。
予約申込期限：平成4年11月10日（厳守）
商品発送時期：鮭につきましては漁獲の関係上12月10日、他の商品は12月20日を最終発送日とさせていただきます。
代金支払：商品に振替用紙を同封いたしますのでお振込ください。
問合せ先：「三陸町ふるさと振興㈱」　気仙郡三陸町越喜来字所通21-18
TEL　0192-44-3241　FAX　0192-44-2883

※送料は別途いただきます（消費税込みの価格です）。
※鮭の価格は相場により変動しますので価格に巾を設けています。良心的な価格を設定させていただきます。
※このほかにも新鮮な海の幸を取り揃えておりますのでご用命ください。

番号	品名	単位	単価	内容	番号	品名	単位	単価	内容
1	海鮭（オス）	1尾	2,500〜3,500円 3,500〜4,500円	（中）約2kg （大）約3kg	5	燻製鹿肉	1箱	3,000円	ロース骨付き1個＋鹿肉ウインナー1袋
2	海鮭（メス）	1尾	4,000〜5,000円 5,000〜6,000円	（中）約2kg （大）約3kg	6	〃	1箱	5,000円	ロース骨付き1個＋モモ1個
3	活ホタテ	1箱	3,000円	殻長12cm(L)、10枚入	7	もみじ肉ロース	100g当	1,200円	フローズン
4	塩蔵ワカメ	1箱	1,800円	250g×4袋　特級品	8	〃　モモ	〃	1,000円	〃